



平成 26 年 7 月 29 日

各 位

会 社 名	株式会社ファステップス
代表者名	代表取締役社長 川嶋 誠 (コード番号 2338 東証マザーズ)
問合せ先	取締役管理部長 村山 雅経
T E L	03-5360-8998 (代表)

## 事業の現状、今後の展開について

当社株式は、平成 26 年 4 月において時価総額（月間平均時価総額及び月末時価総額）が 10 億円未満となり、株式会社東京証券取引所の上場廃止基準（上場時価総額）に抵触いたしました。

これを受け当社は、事業の現状、今後の展開について、下記のとおり株式会社東京証券取引所に対し、同社有価証券上場規程第 603 条第 1 項第 5 号 a 本文に定める書面を提出いたしましたので、お知らせいたします。

本書面の提出により、平成 27 年 1 月 31 日までのいずれかの月において、月間平均時価総額及び月末時価総額が 10 億円以上になった場合は、上記の上場廃止基準に該当しないこととなります。

株主の皆様をはじめ関係者の皆様には、大変ご心配とご迷惑をおかけしておりますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 事業の現状

##### (1) 事業内容

当社グループは、当社（株式会社ファステップス）と連結子会社 4 社（株式会社ピーアール・ライフ、TM プランニング株式会社、株式会社ライフプランニング、株式会社 NSF）により構成されております。

当社グループで行っております事業は以下のとおりであります。

##### ① システムソリューション事業（株式会社ファステップス）

お客様のビジネスを支える業務システムや、お客様とユーザーの接点となる WEB サイト・スマートフォンアプリ及びシステム運用に欠かせない業務支援や、それらを繋ぐネットワーク技術など全てにおいて、ご提案から製造、保守、管理まで提供しております。

また、近年では、スマートフォン向けの教育・学習サービスの提供に注力しており、スマートフォンの普及により更に発展が見込まれております。

##### ② メディアソリューション事業（株式会社ピーアール・ライフ）

主要なテレビ局、ラジオ局、新聞社などの取引先をもち、広告代理業務を主業とする総合広告代理店であり、中でも各テレビ局との密接な関係を持ち、テレビCMの扱いが売上の大半を占めております。また、付随してテレビ番組等の企画、制作、イベント企画等を受託しております。

③コストマネジメント事業（TMプランニング株式会社、株式会社ライフプランニング）

3PL※事業者として、単に荷物の配送を請負うのではなく、受発注からピッキング、在庫管理といった、物流に関する広範で総合的なロジスティクス業務を提供しております。特定の運送会社や倉庫会社と主従関係を持たないニュートラルな立場で、お客様の物流の現状を客観的に把握し、最適な物流ソリューションを提案しております。

また、経営マネジメントサービスを行っており、お客様のニーズを的確に捉え、企業経営のサポート、コスト削減等の提案をしております。

※3PLとは：企業の流通機能全般を一括して請け負うアウトソーシングサービス。自身は物流業務を手がけない企業が、顧客の配送・在庫管理などの業務を、プランニングやシステム構築などを含め長期間一括して請け負い、外部の物流業者などを使って業務を遂行する。物流業者に業務を委託するのとは違い、3PLは「荷主の物流部門」として振舞うため、複数の物流業者から最も荷主の利益にかなう業者を選択したり、荷主側の要望を物流業者と交渉したりといったことが可能となる。

④シェイプファンデ事業（株式会社NSF）

美しく豊かになることの喜びと感動をわかちあい、女性一人ひとりの夢の実現に貢献することを基本理念としております。「健康で美しいからだづくり」を提供し、美容室感覚で通えるビューティプロポーション専門サロン「からだの美容室」をフランチャイズ店舗として全国に展開しており、フランチャイズ本部としての、技術・ノウハウ等の提供、販促支援等を行っております。

平成26年3月26日に連結子会社とし、当連結会計年度より連結業績へ寄与いたします。

⑤その他（株式会社ライフプランニング）

平成25年9月1日に事業を譲り受け、飲食事業を開始しております。

10余年続いている讃岐うどん店であり、安定的に連結業績へ寄与しております。

（2）業績の推移及び概況

①連結業績の推移

（単位：千円）

決算期	平成24年2月	平成25年2月	平成26年2月
売上高	3,902,363	5,501,407	5,615,404
経常利益(△損失)	△92,481	153,192	△141,387
当期純利益(△損失)	△327,951	77,332	△92,371
純資産額	1,530,397	1,664,848	1,532,999
総資産額	3,257,744	3,208,666	3,161,929

営業活動によるキャッシュ・フロー	△482, 508	388, 480	△82, 404
投資活動によるキャッシュ・フロー	171, 563	186, 641	△102, 691
財務活動によるキャッシュ・フロー	90, 305	△257, 305	292, 821

## ②単体業績の推移

(単位：千円)

決算期	平成24年 2月	平成25年 2月	平成26年 2月
売上高	405, 190	485, 807	504, 934
経常利益(△損失)	△42, 508	39, 722	45, 915
当期純利益(△損失)	△75, 049	23, 975	49, 877
純資産額	1, 426, 776	1, 450, 752	1, 502, 469
総資産額	1, 687, 167	1, 534, 765	1, 613, 222

## ③業績の概況

当社グループは、平成20年2月期より5期連続で当期純損失を計上してまいりましたが、平成25年2月期にて販売の強化や売上原価、販売費及び一般管理費等の見直しにより黒字転換する事が出来ました。その後も堅調に推移してまいりましたが、平成26年2月期に於いて、取引先の事業停止により連結業績では再び赤字計上を余儀なくされることとなりました。今後は取引先の与信管理をより一層、引き締めることとし、財務内容を毀損させないよう注力することと同時に安定的に利益を確保できる体制を確立するべく、取り組んでまいります。

## 2. 今後の展開

### (1) 事業領域の拡充

#### ①システムソリューション事業

システムソリューション事業では、システム開発の割合が高く、特定の取引先に偏る傾向にあるために、営業範囲を拡大し、より多くの取引先にアプローチしてまいります。

また、アプリ開発やダウンロード販売については、資格取得のための学習系コンテンツに特化してまいりましたが、趣味嗜好に係るコンテンツを取扱うことによって、より多くのユーザーへ提供することによって、アプリ販売の割合を高めてまいります。

#### ②メディアソリューション事業

メディアソリューション事業が所属している広告業界は堅調に推移しており、今後も計画通り推移するものと見込んでおります。しかし競合他社との価格競争等により利益幅が僅少になっているため、営業努力や付加価値の向上により利益率の見直しを図ってまいります。

#### ③コストマネジメント事業

コストマネジメント事業では、消費税増税により、荷物の取扱量が減少しておりましたが、徐々に回復傾向にあります。また、営業力を強化することにより、更に取引先の増加

に努めてまいります。

#### ④シェイプファンデ事業

シェイプファンデ事業では、代理店店舗を通じ、「健康で美しいからだづくり」をテーマにした瘦身分野に特化した付加価値の高い家庭用美容商材（機能性インナー&レッグインナー、ダイエットフード&サプリメント、ボディケア化粧品、美容機器）を、独自のダイエット理論に基づきリアル店舗におけるアフターサービスとともに販売・提供しています。今後も更に拡販と新規顧客獲得の強化に努めてまいります。

#### (2) 財務面の改善

当社グループは、数年来、赤字計上が続いたために自己資本比率が減少しております。企業収益を確保することに加えて、自己資本を充実させるべく、様々な資本政策を早急に講じることに努めてまいります。

#### 3. 上場維持について

当社グループにおいては、今後も厳しい経営環境が続くことが予想されますが、上記の取り組みにより、当連結会計年度の業績予想の売上高 6,000 百万円、営業利益 40 百万円、経常利益 50 百万円、当期純利益 40 百万円を達成し、今後も継続的に利益を確保してまいります。

これらにより、当社グループの企業価値向上を実現し、当社株式の月間平均時価総額及び月末時価総額について、株式会社東京証券取引所の定める基準を上回ることにより、今後も株式会社東京証券取引所に上場を維持するように努めてまいる所存であります。

以上